

# メタルハンガーライン



## 施工前にご確認ください

---

### 下地について

- ❗ 取り付けには固定用下地が必要です。  
フランジ設置位置に【固定用下地W60×D60×T25mm以上】をご用意ください。

### 寸法について

- ❗ 組み立てた後の仕上がり寸法とパイプ寸法の関係性は、2ページ目のQRコードより「各パーツ図面」の資料をご確認ください。

### 耐荷重について

- ❗ 耐荷重は、一般的なステンレス製のハンガーパイプと同等とお考えください。  
フランジ耐荷重(吊り下げ設置の場合): 1個あたり 10kg程度  
例: 「コの字型」の場合、フランジを2個使用しますので耐荷重は【20kg】が目安となります。
- ❗ 製品自体の耐荷重よりも、設置する対象材の材質や、その対象材に適したビスやボルトの使用が耐荷重に影響します。  
特に吊り部分は十分な強度が発揮されるよう、設置には十分ご注意ください。
- ❗ 耐荷重は目安であり保証ではありません。形状や長さ、設置する箇所の材質などによって変わるので、安全に配慮して設置してください。

### 施工について

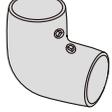
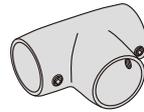
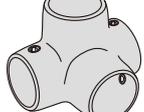
- ❗ 設置は2名以上で行うことをおすすめします。
- ❗ 設置の際は、連結金物であるT型エルボやフランジとパイプを六角ボルトでしっかりと締めて固定してください。
- ⊘ 壁付けも可能です。  
下地にしっかりと取り付けることが大前提ですが、壁から300mm以上の出幅がある場合には、強度が弱まる場合がありますのでご注意ください。
- ❗ 傾斜天井に設置するためのパーツの取扱いはありません。  
傾斜天井に設置する場合は、フランジの取付面が床と水平になるように取付箇所を加工して設置してください。
- ❗ 取付面の下地に対して強固に取り付ける必要がありますので、電動ドライバーまたはインパクトドライバーをご使用ください。

### 使用について

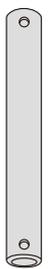
- ⊘ 本品は、室内用です。屋外での使用はおすすめできません。
- ⊘ 手摺などとして、掴む、寄りかかるご使用はお控えください。



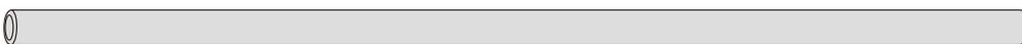
# 部品パーツ図

フランジ	エルボ	Y型エルボ	T型貫通エルボ	4方貫通エルボ
				
T16×Φ47mm	W50×D30×H50×Φ30mm	W50×D50×H50×Φ30mm	W60×D30×H50×Φ30mm	W60×D50×H50×Φ30mm
<付属品> L型六角レンチ (M6用) 取付用ビス×3 (M3×25mm)	<付属品> L型六角レンチ (M6用)	<付属品> L型六角レンチ (M6用)	<付属品> L型六角レンチ (M6用)	<付属品> L型六角レンチ (M6用)

**吊りパイプ**

	H100用	H300用	H500用
<付属品> 吊り用ボルト×2 (M6×8mm) L型六角レンチ (M6用)			
	L87mm×φ25mm 肉厚：1mm	L287mm×φ25mm 肉厚：1mm	L487×φ25mm 肉厚：1mm

**水平パイプ**

	L1000用	L1500用	L1800用
<付属品> L型六角レンチ (M6用)			
	L1000mm×φ25mm 肉厚：2mm	L1500mm×φ25mm 肉厚：2mm	L1800mm×φ25mm 肉厚：2mm

使用パーツリスト		フランジ	エルボ	Y型エルボ	T型貫通エルボ	4方貫通エルボ	吊りパイプ	水平パイプ
	コの字型	2	2	-	-	-	2	1
	L字型	2	1	-	-	-	1	1
	L字型 縦使用	2	1	-	-	-	1	1
	E型コーナー	3	2	1	-	-	3	2
	E型コーナー 壁付けタイプ	4	2	1	-	1	3	2
	T型 縦タイプ	3	-	-	1	-	-	2

**各パーツ寸法**

⚠

詳細寸法については  
以下QRコードからご確認ください





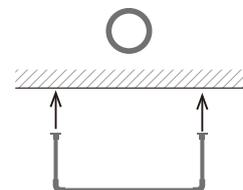
# 取り付け方法

## 1 ハンガーパイプの組み立て

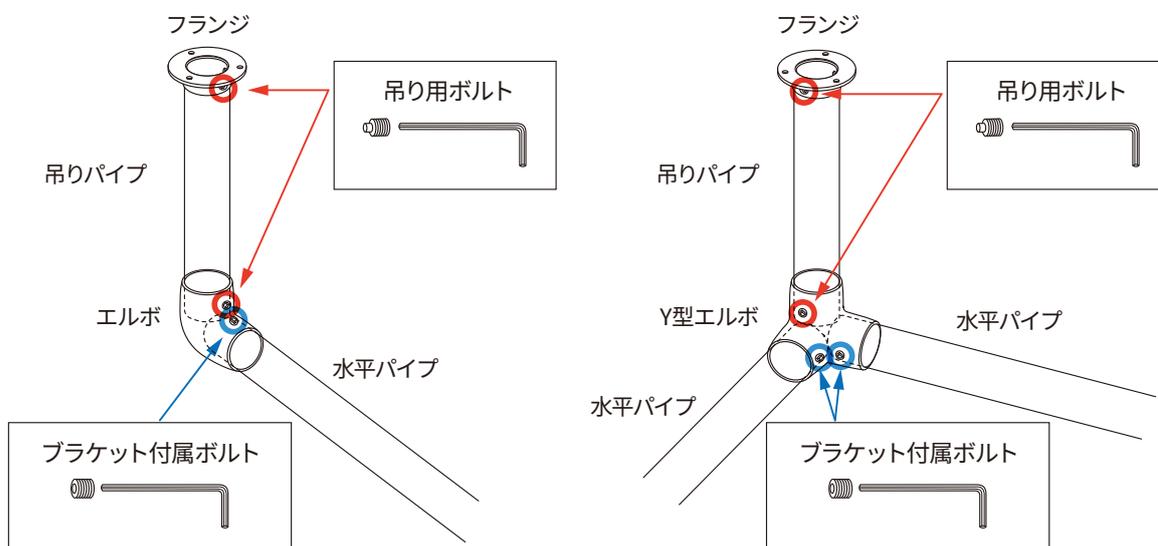
❗ 必ずパイプとエルボ・フランジを先に全て組み合わせてから設置してください。

※ パイプには、フランジとエルボを固定するよう下穴があいています。

そのため、天井に取り付けながら組み立ててしまうと、フランジの方向と水平パイプの方向が合わない可能性があります。<p.4/A・B参照>

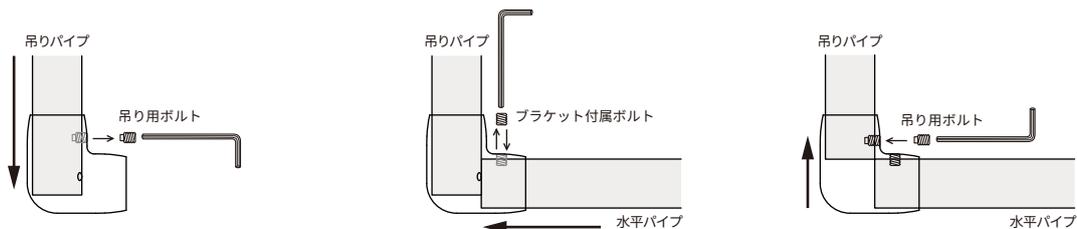


フランジ・エルボへの吊りパイプの固定は、下記図を参考に付属のボルトを取り外し、吊り用ボルトをご使用ください。



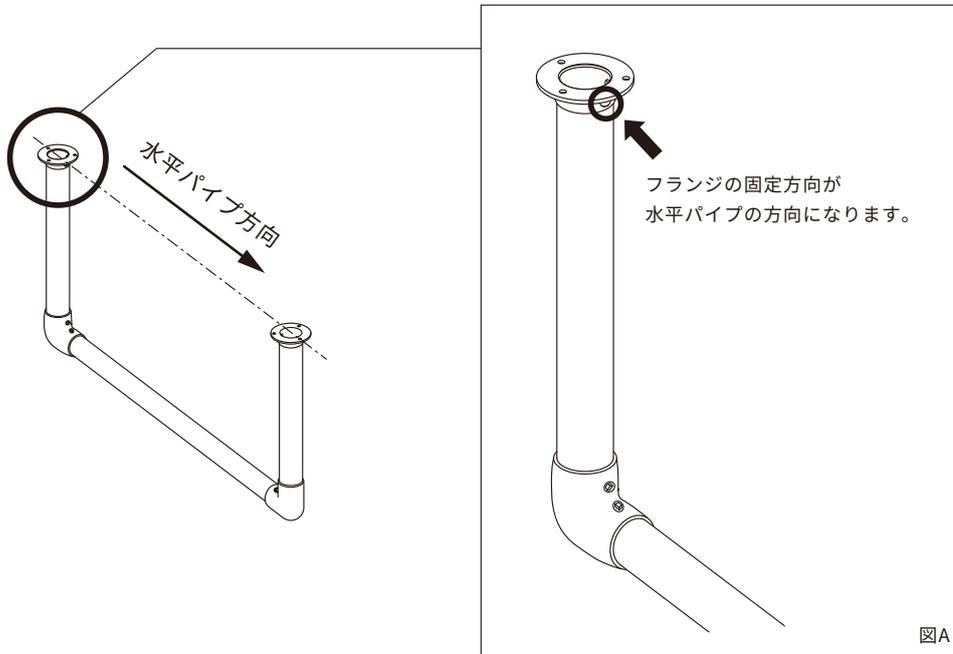
### エルボ・Y型エルボの固定方法

- 1 吊りパイプをエルボ奥まで差し込みます。  
(この段階ではまだ吊り用ボルトで固定しない)
- 2 水平パイプを吊りパイプが当たる所まで差し込み、重なった穴に向けて、  
ブラケット付属ボルトを六角レンチで締め付けて固定します。
- 3 吊りパイプの穴が、エルボのネジ穴に合う位置まで戻して、吊り用ボルト  
を六角レンチで締め付けて固定します。



## 2 天井や壁に設置

フランジ取り付け位置には、固定用下地をご用意ください。  
(既存下地が細い場合は、補強材を追加してください。)



固定用下地：W60×D60×T25mm以上

